

研究開発職員募集要項

国立研究開発法人水産研究・教育機構では、研究開発職員の採用を予定しております。
募集分野、採用人数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 募集分野、採用人数、業務内容、採用予定場所

分野	採用人数	主な業務内容	期待される専門分野	採用場所
海洋理工学 ・社会連携	1	○機構の研究開発における社会連携機能、とりわけ理工学分野との連携機能を維持・強化するため、研究推進部において、外部の関係機関、大学、企業等との共同研究等の企画・連絡・調整業務を担当する。 当面は、洋上風力発電の開発に伴う海洋生態系や水産生物への影響評価に関する調査研究についての企画並びに機構内部及び外部機関との連絡・調整を行う。	○海洋科学／海洋工学／環境工学	機構本部
水産資源	1	○統合型資源評価モデルを用いたマグロ類の資源評価および漁獲シナリオを検証できる将来予測モデルの研究開発を担当する。 また、並行して時空間モデルを用いたマグロ類の資源量指数標準化の検討を行う。	○水産資源学／数理生態学／時系列解析／因果推論	国際水産資源研究所

2. 採用予定日

平成29年10月1日

3. 応募条件等

- (1) 募集分野に関連する「博士」の学位を有する方（採用予定日までに取得見込みを含む）
（科学的成果の普及啓発活動に関心を持つとともに、調査船による海上調査の経験を有することが望ましい。）
- (2) 下記のいずれかの条件に該当する方は応募できません
 - ① 成年被後見人又は被保佐人
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
 - ③ 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- (3) 日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること

4. 応募手続き

(1) 応募書類

① 履歴書

(市販様式(A4判)に、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。連絡のための電話番号・E-mailアドレス及び賞罰の有無を必ず記載すること。)

② 最終学歴の卒業(又は見込み)証明書

③ 最終学歴の成績証明書

④ 学位授与(又は見込み)証明書

⑤ 研究業績リスト

(別紙様式に従って作成すること。様式は当機構ホームページ(採用情報)に掲載。)

⑥ これまで行ってきた研究の概要及び今後の抱負(2,000字程度、A4用紙)

(記載例を参照の上、作成すること。記載例は当機構ホームページ(採用情報)に掲載。)

⑦ 受験票・受験受付票(別紙様式)

⑧ 大学教授等の推薦書

(提出は任意。提出する場合の様式も任意。ただし推薦者は応募者本人の資質・経験等について十分に熟知している者であること。)

⑨ 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し

⑩ 書類選考結果通知文書送付用封筒

(長形3号の封筒に8.2円分の切手貼付。応募者が確実に受け取れる宛先、宛名を記載すること。)

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を平成29年8月24日(木)までに下記へ提出して下さい。

〒220-6115

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階

国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課 人事第1係 あて

※封筒に「研究開発職員(〇〇〇〇) 応募書類在中」と朱書きして下さい。

”〇〇〇〇”には応募する分野を記載

5. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行い、選考結果に関する通知文書を平成29年8月下旬に発送する予定です。書類選考通過者には、併せて受験票を交付します。

(2) 面接試験

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成29年9月6日(水)

※ 時間については該当者に別途連絡致します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階

国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

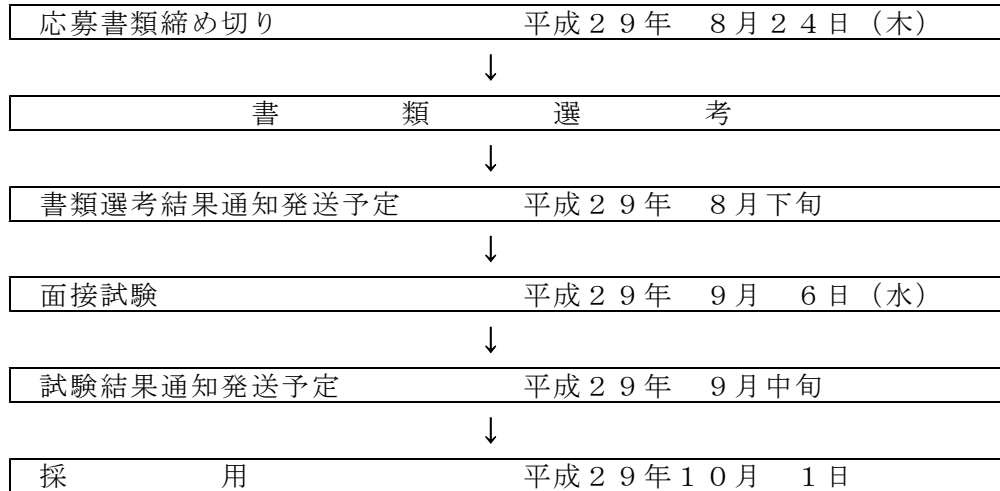
② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成29年9月中旬に発送する予定です。

参考：採用までのスケジュール



6. 身分・処遇等

- (1) 雇用形態 任期の定めのない職員（定年制職員）
- (2) 勤務時間 1日7時間45分
- (3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定（国家公務員の給与と同水準の給与が支給されます。）
初任給の目安（俸給月額）
博士課程修了者（2級33号俸） 268,400円
※上記の額は新卒者の初任給であり、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せられる場合があります。
- (4) 諸 手 当 扶養手当（扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円～10,000円）、住居手当（限度額27,000円。家賃月額により変動）、通勤手当、地域手当（支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の3%～16%） 他
- (5) 賞 与 年2回
- (6) 休日休暇 週休日（土・日）、祝日、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引等）、介護休業、育児休業 他
- (7) 保 険 健康保険（農林水産省共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険
- (8) 試用期間 6ヵ月
- (9) そ の 他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

7. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承願います。なお、応募書類に記載された個人情報は選考の目的以外には使用しません。

(3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女性の応募を歓迎しています。

8. 申込先・問い合わせ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構

経営企画部 人事課 人事第1係

電話：045-277-0141

Mail：fra-jinji@fra.affrc.go.jp